

救急科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 長浜赤十字病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 (大津市・684床)
連携施設	A群	
	B群	長浜赤十字病院 高島市民病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、都市でも地域医療でも活躍できる人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。
- ・ 集中治療専門医や臨床研究から基礎研究/大学院/留学へキャリアアップできるプログラムとなり、救急医療の次期リーダーを育成します。

プログラム到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテーションしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 救急科専門医

【要件】 3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。

・ 救急科指導医

【要件】 救急科専門医を取得しており、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設に通算 10 年以上勤務し、救急診療に従事した者であること。あるいは、救急科専門医を取得しており、救急医学に関連する学会の専門医等の資格を取得後、指導医指定施設またはこれに準じる診療施設で救急診療に通算 7 年以上従事した者であること。

(サブスペシャリティ領域である)

・ 集中治療専門医

【要件】 集中治療専門医研修施設において1年以上の勤務歴があり、かつ連続して12週間以上専従歴があること。

・ 脳卒中学会専門医

【要件】 初期臨床研修終了後4年以上の臨床経験を有し、必要な外傷診療を行い、必要な経験と学識技術とを修得していると認められること。

・ アフェレシス学会認定血漿交換療法専門医

【要件】 学会認定施設に於いて学会認定専門医研修計画に従い5年以上アフェレシスの診療研究のための知識と技能を研修している、ないしは、同等の研修を行ったと認められること。

技能

- ・ 一次から三次救急医療の診断/治療を習得できる。
- ・ 病院前救急医療の知識と体験ができる。
- ・ 災害医療の知識を習得できる。
- ・ 重症病態への技術(胸腔穿刺、中心静脈穿刺等)が取得できる。
- ・ 重症管理の基本(急性血液浄化、ECMO等)を習得できる。

(次ページへ続く)

研修先となる医療機関群（滋賀医科大学医学部附属病院 - 救急科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 救急科）

※個人の希望に合わせて作成。ただし、知事が指定する病院は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目			
研修	臨床研修			専門研修(基本)			専門研修(サブ)						
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院			A群(14ヶ月) (基幹施設)			B群			知事指定病院			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目			
研修	臨床研修			専門研修(基本)			専門研修(サブ)						
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院			A群(14ヶ月) (基幹施設)			B群			知事指定病院			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
研修	臨床研修			専門研修(基本)			専門研修(サブ)						
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院			A/B群 (14ヶ月) (基幹施設)			B群			知事指定病院			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目
研修	臨床研修			専門研修(基本)			専門研修(サブ)			義務外				
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院 (A群・市中病院)			A群(14ヶ月) (基幹施設)			B群			大学院				

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

卒業後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
研修	臨床研修			専門研修(基本)			専門研修(サブ)						
研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院			A群(14ヶ月) (基幹施設)			B群			知事指定病院 (社会人大学院)			

※プログラム中、滋医大病院では救急科のみ義務外の期間が必ず入ります。

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 救急ERでの初期診療から一般病棟/重症症例集中治療室での管理、さらにcommon diseaseを初期診療・入院・退院まで一貫した診断・治療のできる専門医を育成します。

プログラム到達目標

- ・ 滋賀県内外の都市型および地域医療型である多彩な医療機関をローテートしながら、一次から三次救急医療、病院前救急医療、災害医療に対応する知識と技能を習得する。
- ・ 都市型/地域医療型医療機関で救急ERや急変患者に対応するcommanderとしてチーム医療のリーダーとしての基本を習得する。
- ・ 病診・病病連携を行う知識、技能および行動計画を習得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **救急科専門医**
【要件】3年以上の専従(+兼務)、診断・処置などの各項目を達成する必要がある。

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

研修先となる医療機関群（大津赤十字病院 - 救急科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上勤務必要 (6年コースは2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	
	湖北圏域	長浜赤十字病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群: 大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群: 甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 救急科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース（6年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



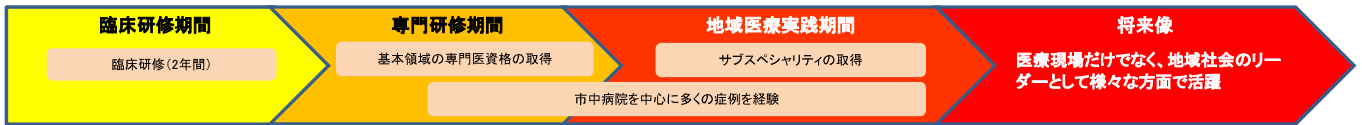
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	大学院			知事指定病院				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	大学院			B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	知事指定病院							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設) or B群	A群 (基幹施設) or B群	B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新